



ロータリー：  
変化をもたらす



2017-2018 年度

国際ロータリー会長 / イアン H.S. ライズリー 会長 / 佐々木 哲也 副会長 / 小汀 泰之  
2690地区ガバナー / 池上 正 幹事 / 曾田 敏康 会計 / 高砂 明弘

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F  
TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365 / IP : 050-5204-5816  
URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)  
9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
11月30日	会員 田中久雄	会員スピーチ
12月7日	ホテル ほり江 18:30~	忘年例会
12月14日	料亭ひがしや 小林敏行 様 (出雲中央RC)	医食同源 (自分の健康は自分で守る)

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
42	31	11 (4)	81.58%	82.05 %

■欠席者 ■

恒松 / 三好 / 曾田 / 杉原 / 園山 / 飯塚俊 / 山口  
(山根 / 牧野 / 遠藤 / 大谷厚)

■来訪者 ■

森山 (出雲南)

■メイクアップ ■

11/22 持田 稔 (松江)  
11/27 持田 稔 (出雲中央)  
11/25 佐々木・曾田・大島卓・河原・榎野・高砂・大谷厚・清原  
堀江 (出雲中央)  
11/26 大谷厚・内田・清原・堀江・三好 (出雲中央)

\*\*\*\*\*

■次回例会受付当番 ■

(12月14日) 山口 弥 / 堀江卓男 / 飯塚大幸  
(12月21日) 土江光二 / 飯塚詔夫 / 飯塚俊之

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう) ■

月	出雲中央 12/18 12/25(-) H30.1/22	松江南 12/18 12/25
火	出雲 12/12 12/26(-) H30.1/2(-)	松江しんじ湖
水	大社 12/3 12/27(-)	松江 12/20 12/27 H30.1/3
木	(-) ; ビジター受付 なし	松江東 12/21 12/28(-) H30.1/4(-)
金	出雲南	

■会長挨拶 ■

11月26日は、第5回全国ロータリー親睦卓球大会が開催されました。この大会は、ロータリアンと障がい者が一緒に卓球を楽しむ大会です。団体戦 1位トーナメントで、平田A(清原・堀江・勝部)が準優勝、また個人戦バトルの部 1位トーナメントで清原会員が3位の結果でした。おめでとうございます。

前夜祭には私も含めて 8 名参加しましたが、卓球に出場される障がい者の代表者から、来年 4 月からの障がい者雇用率引き上げについて話がありました。現在の法定雇用率 2.0%が 2.2%へと引き上げられ、そして対象となる民間企業は、現在の「従業員 50 人以上」という規定から「従業員 45.5 人以上」へと範囲が拡大されるようです。

偶然ですが、16 日の研究会でも障がい者雇用に関する話を聞きました。講師は愛媛大学小児科、特に小児循環器を専門とされ、当クラブにも卓球に来ていただいたことのあるハートセービングプロジェクト羽根田先生と一緒にモンゴルでの心臓検査やカテーテル治療にも参加されている医師です。先天性心疾患に対する手術を受けた後、いろいろ合併症を抱えながら成人した患者さんの診療を続けられており、他職種や一部企業の協力を得て、

外来診療にあわせて、悩み事相談や就業相談ができる体制を構築されています。障がい者を雇用する仕組みにはいくつかの方法があるようですが、障がい者雇用の中で雇用の中心を占めているのは知的障がい者であって、心臓を初めとする身体(臓器)障がいを持つ人の就業はまだまだ少ないとお話ししました。

先天性心疾患(心臓の発生異常)はおおよそ 100 人に 1 人の頻度で起こります。妊娠中の早い段階で、血管の一部が複雑な過程を経ながら左右の肺とつながり、心臓へと変化していきますが、その途中で様々な発生異常が起こります。胎児の肺は機能しませんので妊娠中には問題がないことが多いですが、産声をあげた後に肺で取り込んだ酸素がきちんと全身に送り届けられない心臓の異常があると、出生後早期から全身の酸素不足という大きな問題が起こります。

学童期に発見されることの多い、心房や心室の中隔欠損という異常であれば、穴を塞ぐ手術を受けることで、問題はなくなります。一方、出生後早期から問題となる複雑な心奇形の場合は、手術を受けた後に肺への血管が狭くなる合併症が残ることがあります。心臓のポンプ機能が十分ではないいわゆる心不全が残ると、活動が制限されます。定期的な通院・治療が必要である上、再手術が必要となる場合もあるため、成人後もなかなか通常の仕事に従事できにくい状況となっています。

知的障がい者・身体障がい者いずれも社会の一因として生活していける環境整備が望ましいことは言うまでもありませんし、私たちも障がい者雇用については知っておくべき内容です。おそらく来年春にはニュースで取り上げられる機会が増えるのではないかと思います。

■幹事報告 ■

- ロータリーレートの変更  
12/1より 1ドル 112円 (現行114円)
- IM (Intercity Meeting) のご案内  
日時 2018年2月18日(日) 13:00~17:30  
会場 島根県立女性参画センター あすてらす  
登録料 8,000円  
出席 入会5年未満の方、是非ご参加下さい  
本日 出欠表を回覧
- ひらたCATVさんより 2017-18 年度地区大会のダイジェスト番組放送日決定のお知らせ。  
12/16(土) 20:00 23:00  
12/17(日) 1:00 8:00 11:00 14:00 17:00  
20:00 23:00  
12/18(月) 1:00 8:00 11:00 14:00 17:00  
計 14 回放送

■スマイル ■

森山(出雲南) (久しぶりにお邪魔致します。)

佐々木 (出雲南 森山先生 ようこそおこし下さいました。宗春の会よろしくお願いたします。卓球大会では皆さんお世話になりました。また入賞おめでとうございます。田中久雄会員のスピーチ楽しみにしています。)

河原 (森山先生お久しぶりですね。ようこそいらっしゃいました。卓球大会準優勝！おめでとう。田中会員スピーチを楽しみにしています。)

飯塚大（森山宗育様ようこそいらっしゃいました。卓球大会好成绩おめでとうございます。）

石原俊（森山先生、いつもお茶会では家内がお世話になっております。）

清原（全国ロータリークラブ親睦卓球大会では皆様のお蔭で準優勝する事ができました。ありがとうございました。）

黒田（残念、急な用務の為 中座いたします。）

#### ■ ■ ■ スピーチ・例会行事 ■ ■ ■

##### 「映像でたどる昭和時代の平田ロータリークラブ」

会 員 田中久雄

私は、昭和52年1月平田ロータリークラブに入会しました。推薦者は故一畑時管長と仲田先生であり、来年の1月で在籍41年平田ロータリークラブでは最古参となりました。昭和10年9月生まれの82歳です。

島根短期大学松江キャンパスにゲスト講師として老醜を晒す機会がありますが冒頭に「寄る歳に振り帰る事のみ 多かりき」「長屋に住む老人の犬の遠吠え」と私にとって孫にあたる大学生諸君に挨拶して居ります。さて、私の入会時は二代目会長故吉直高俊先生で会長挨拶は「カニは甲羅に似た穴を掘る」が口癖の様でした。



新入会員セミナーでは、ロータリーは、①会費を納める事、②例会に出席する事、③ロータリーの友誌を読む事、そして家内は必ず婦人部に入会する事でした。ロータリーには4大奉仕があり、社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕、クラブ奉仕に大別され金科玉条とされるものは、職業奉仕でありました。そして新入会員は親睦委員会に所属し、親睦こそロータリークラブ活動の源泉であり又、ロータリークラブ会員は「NO」は通用しないと教わりました。例会の初めに歌う「我等の生業」「それこそロータリー」の歌詞の内容はロータリー哲学そのものと思います。

今日の会員スピーチ「昭和時代の平田ロータリークラブ」として40枚のスライドフィルムはほんの一部ですが忍んでみたいと思います。